

令和6年度富里市産業振興アクションプラン事業評価集計シート

評価基準

5	<ul style="list-style-type: none"> ・目標達成のための事業が、十分実施されており、改善の必要性がない。 ・非常に効果が高く、継続することに何の問題もない事業である。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・目標達成のための事業が、十分実施されており、改善の必要性が低い。 ・効果が高く、継続すべき事業である。
3 標準	<ul style="list-style-type: none"> ・目的達成のための事業が、実施されている。 ・効果があり、継続した方が良い事業である。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・目的達成のための事業が不十分であり、拡大が必要である。 ・効果を高めるための工夫が必要な事業である。
1	<ul style="list-style-type: none"> ・目的達成のため、事業の再検討が必要である。 ・効果があまり見込めないため、整理統合・規模縮小・廃止等の検討が必要である。

番号	氏名	所属
1	國司 恵子	富里市商工会
2	岩澤 伸子	富里市農業協同組合
3	寒郡 茂樹	富里市商工会
4	根本 実	富里市農業協同組合
5	末武 信夫	富里工業団地連絡協議会
6	秋葉 徹	富里市観光協会
7	橋野 隆信	千葉銀行富里支店
8	小川 道雄	公募
9	舘野 圭悟	千葉県商工労働部経済政策課
10	岡野 耕平	富里市議会総務建設常任委員会
アドバイザー	中山 健	新潟食料農業大学 食料産業学部

農業振興アクションプラン 「創ること」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
1-1-1 担い手の育成・支援	3.55	3.36	0	5	5	1	0
1-2-1 農業経営の安定化		3.73	0	8	3	0	0

農業振興アクションプラン 「創ること」

1-1-1 「担い手の育成・支援」

- 認定農業者5人減（うち新規4人減）の改善が望まれる。
- 新規就農者は大いに増やしていただきたい。
- 農業の担い手確保のため、様々な取組がなされており、評価できるものと考えます。引き続き事業を継続していただきたい。
- 農業の担い手の確保の為の新規就農者取込は、市の産業振興の最重要課題であると思うので、引き続き支援策の強化を進めてほしい。

1-2-1 「農業経営の安定化」

- すいかまつり復活は良いことである。
- スイカだけでなく、富里市の農産品のプロモートを積極的に行っていただきたい。
- すいかの里生産支援奨励金の面積あたりに対する金額の増額が必要な時期になっているのではないか。
- 市長が先頭に立ってすいかのPRをしていただいている事で、他の産地よりマスコミに取り上げてもらっていると感じる。
- 国内販売のみならず、海外販売等を試みては。
- PR活動は維持しつつ、栽培面積減少を食い止める施策にも注力すべき。
- すいかのPRはとても充実していると思います。このまま、現状維持で頑張ってください。
- すいか栽培の振興について、各団体と連携しながら、色々なイベントの実施等に取り組んでいる。引き続き特産品であるすいかのPRに努めていただきたい。
- イベントに関して、読売ジャイアンツ激励・すいか贈呈や、ふるさと交流ショップ台東へ出店、千葉ジェッツ富里秋スイカ贈呈等の新たなPRの展開があり評価したい。
- スイカオーナー制度をもっと広めて、富里すいかをアピール。

農業振興アクションプラン「繋ぐこと」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
2-1-1 担い手の育成・支援	3.36	3.45	0	5	6	0	0
2-1-2 農地の保全		3.27	0	5	4	2	0

農業振興アクションプラン「繋ぐこと」

2-1-1 「担い手の育成・支援」

- 農用地集積制度の周知が図られており、対象人数が増えている。
- 後継者にもっと興味を持つよう、幼い頃から親の教育が必要だと思う。
- 農業後継者の育成支援のため、引き続きセミナー等の活動を実施していただきたい。
- 視察研修や懇談会は良い活動だと思う。
- 千葉県印旛農業経営体育成セミナーの1年目基本の参加者が、2名から5名に増加したことは評価したい。今後も、毎年参加者が増えていくように努力をお願いしたい。

2-1-2 「農地の保全」

- 活動により遊休地の借受者による活用が進められていると思いますが、一方で高齢化により新たな遊休地も発生しているのではないのでしょうか。遊休地の推移をグラフ化して効果を確認できるような実績報告があればわかり易い。（他の活動も同様に）
- 空き農地の情報収集をしてほしい。
- 遊休農地対策の促進のため、引き続き事業を実施していただきたい。
- 農用地利用集積は、所有者、借受者、筆、面積共に増えており、引き続き事業の促進を図っていただきたい。

農業振興アクションプラン「培うこと」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
3-1-1 農業生産基盤の整備	3.30	3.18	0	4	5	2	0
3-1-2 農業経営の安定化		3.45	0	5	6	0	0
3-1-3 農地の保全		3.00	0	1	9	1	0
3-1-4 畜産の振興		3.36	1	2	8	0	0
3-2-1 農業生産基盤の整備		3.27	0	5	4	2	0
3-3-1 農業経営の安定化		3.55	0	6	5	0	0
3-3-2 農地の保全		3.27	1	1	9	0	0
3-3-3 畜産の振興		3.27	0	3	8	0	0

農業振興アクションプラン「培うこと」

3-1-1 「農業生産基盤の整備」

- 農水省の事業決定から、本日までの経過時間のかかりすぎが問題。
- 引き続き農業用水及び排水施設の整備に努めていただきたい。
- 暗渠排水工事の実施を評価したい。

3-1-2 「農業経営の安定化」

- 有害鳥獣対策の活動により注力されたし、隣接市町村との連携や情報交換等
- 有害鳥獣対策について、大変感謝している。
- 農業を支える認定農業者への支援等について、引き続き実施していただきたい。また、農業生産の安定に資する補助金や有害鳥獣等の被害防止について、引き続き取り組んでいただきたい。
- イノシシ等の有害鳥獣対策に関して、周辺市町村との連携を図るとともに、狩猟免許取得者への支援や、鳥獣被害防止対策実施隊員活動手当への支援の更なる拡充が必要だと思う。
- 異常気象に対する市独自の支援を評価したい。

3-1-3 「農地の保全」

- 外来種の繁殖が問題。
- 優良農地の確保・保全に引き続き努めていただきたい。

3-1-4 「畜産の振興」

- 引き続き家畜の改良や防疫に努めていただきたい。

3-2-1 「農業生産基盤の整備」

- 地域計画については、成田空港経済圏との整合性を図っていただきたい。
- 地域計画の策定が進んでいるものと理解した。将来の農地利用について引き続き検討していただきたい。
- 農業者の高齢化や後継者問題が深刻化する昨今、新たな担い手対策の観点からも、農地の集積・集約化は喫緊の課題だと思うので、よりスピード感をもって事業の推進を図っていただきたい。

3-3-1 「農業経営の安定化」

- とみちゃん秋まつり：来場者数が増加している点は良い。
- イベントについても、マンネリ化せず、常にリニューアルしていくことを念頭に推進していただきたい。
- 各イベントの来場者数アップを図る為、SNSでのPRを増やせばと思う（既に取り組んでいるかもしれませんが）
- 地元食材を使用した学校給食はとてもいいと思う。
- すいかをはじめとした地元農産物のPRについて、引き続き取り組んでいただきたい。

3-3-2 「農地の保全」

- 温暖化による急激な降雨による排水等の問題は、隣接する市町との連携が重要。
- 引き続き農用地等の地域資源の保全に取り組んでいただきたい。

3-3-3 「畜産の振興」

- 畜産環境の保全のため、引き続き啓発活動に取り組んでいただきたい。

農業振興アクションプラン「成田空港との共生・共栄」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
4-1-1 農地の保全（再掲）	3.18	3.18	1	1	8	1	0

農業振興アクションプラン「成田空港との共生・共栄」

4-1-1 「農地の保全」（再掲）

○航空機の燃料となるSAFに関して、地域で生産した植物をSAFとして利用する実験が始まっているが、農産物の航空燃料への利用を促進することで、成田空港経済圏としての位置付けを明確化できるように、富里市においても実験的な取組が必要と考える。

○目標（成田空港との共生・共栄）と活動実績の結びつきがわからない。

○遊休農地を増やさないような対策をお願いしたい。

○遊休農地対策の促進に向けた農地の賃借等による利活用について、引き続き取り組んでいただきたい。

商工業振興アクションプラン「創ること」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
1-1-1 創業支援	3.36	3.36	0	6	3	2	0
1-2-1 地域ブランドの創出		3.09	0	2	8	1	0
1-4-1 企業誘致		3.64	2	4	4	1	0

商工業振興アクションプラン「創ること」

1-1-1 「創業支援」

- 創業セミナー受講者数が減少している。
- 市内創業者数が減少している。
- 「創業支援資金」などの取組は非常に特筆すべき事業と考える。経済センサスの統計では、約250事業者が過去3年間で増加しているようであるが、どのような業種や形態などであるかは、行政機関のみ把握できる非公開情報であるため、その傾向がわからず、どのように支援を行うべきであるかの焦点がしぼりにくい。このような問題点を整理し、経済団体との連携のもと、丁寧な支援を期待したい。
- 創業支援セミナーなどの支援を継続的に願います。
- 創業・事業承継応援補助金や融資制度の創業支援資金の創設など、事業が拡充されてきており、評価できる。引き続き、着実な創業支援に取り組んでいただきたい。
- 各種セミナーの強化(回数・内容等)を図るとともに、参加者に対する継続的支援を希望する。金融機関としてお客様の誘致で連携を図りたい。
- 創業支援セミナーの受講者数も、ステップアップセミナーの受講者数も、事業承継応援補助金の申請件数も、いずれも減少しているのがとても気になる。「創業支援資金」の新設等の努力はされているが、更なる工夫を模索していただき、創業者の創出に繋げていただきたい。(期待を込めて)

1-2-1 「地域ブランドの創出」

- スイカ以外の野菜を含めた商品開発に対する取組の支援をしてほしい。
- 当行として、商品開発、販路開拓を図る事業者に対し、当行ECサイトである「C-VALUE」によるクラウドファンディング及びショッピングで特産品販売等のチャンネル拡大を提案させていただきます。市の活動の側面支援及び協力体制により活性化を図りましょう。

1-4-1 「企業誘致」

- 千葉県地域全体の特区による規制緩和と、エアポートシティー構想の推進により、企業誘致の周辺環境は大いに整い、また50年に1度のチャンスが訪れているように思う。このような状況の中で、官民一体となった企業誘致を推進していただきたい。
- 市内の2つの工業団地に空地がない状態であれば、速やかに次の工業団地設置に向かうべき。機能強化により、貨物の取扱量が増加していく状況であれば。
- 工業団地内企業立地率100%7社とあるが空地が存在している。既存の会社数ありきではないか。
- 企業誘致も大切であるが、既存企業の流出防止対策にも注力を。例えば、工業団地では污水处理場や調整池が工業団地管理になっており老朽化設備への大規模修繕を控え各社大きな負担になっている。
- 企業誘致する場所の確保(インフラ含む)。
- 奨励金の活用が図られており評価できる。積極的な企業誘致に、引き続き取り組んでいただきたい。
- 企業誘致に関しては、引き続き県等と連携を図りながら、ドラスティックな施策を期待する。地域金融機関としても、強い連携を図りたいと考えている。

商工業振興アクションプラン「繋ぐこと」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
2-1-1 後継者の育成	3.23	3.36	2	2	5	2	0
2-2-1 事業承継・M&A支援		3.36	2	1	7	1	0
2-3-1 人材確保・就労支援・人材育成		3.36	2	2	5	2	0
2-4-1 異種間業種の連携		2.82	0	2	5	4	0

商工業振興アクションプラン「繋ぐこと」

2-1-1 「後継者の育成」

○M&A対象となるような中規模以上の企業の事業承継は、民間で活発に行われるようになった。地域に根ざした小規模企業の事業承継が進んでいないため、公的機関や行政が一体となった更なる取り組みに期待したい。

- 創業・事業承継応援補助金について、事業が活用されているものと考えます。引き続き、着実な後継者の育成支援の実施に取り組んでいただきたい。
- 当地区の経済の維持に事業承継支援は必須と考えている。補助金の活用や相談会の誘致など、地域金融機関として連携を強めていきたい。
- 事業継承応援補助金の申請が増えない理由を分析し、スムーズな事業継承に繋げていただきたい

2-2-1 「事業継承・M&A支援」

- 事業承継の相談体制の充実に向けて、引き続き取り組んでいただきたい。
- 事業承継ニーズは潜在的なものを含め、増々増加していると考えている。金融機関として事業規模に応じた対応で連携を図りたい。

2-3-1 「人材確保・就労支援・人材育成」

- 人材確保の観点からは、外国人材の登用に関するものに、行政も積極的に関わっていく必要がある。就労機会の創出をわざわざ行う必要があるのかは疑問である。
- 求人募集の掲示だけのように感じる。
- 少子高齢化であるから、元気で経験の多い高齢者をもっと活用すべきと思う。
- 市内の若者が地元で就職してもらえるよう、地元の企業と中学・高校が交流ができるような場を多く設けて頂きたい。
- 人手不足は、農業に関しても大きな課題であると考えます。今後も情報発信をお願いしたい。
- 女性や高齢者等、多様な人材の就労支援について、引き続き取り組んでいただきたい。

2-4-1 「異種間業種の連携」

- 富里市の場合は、農業と商工業の連携が積極的にはかられているが、今後も大いに進展していくであろうと予測される。新連携よりも、農商工連携をもっと積極的に行うべきである。
- 末広農場がオープンして得た訂正すべき箇所を速やかに改良、改善して、本来の活動をするよう指導すべき。
- 業種を超えた事業者の連携に向けて、引き続き取り組んでいただきたい。
- 当行として、商品開発、販路開拓を図る事業者に対し、当行ECサイトである「C-VALUE」によるクラウドファンディング及びショッピングで特産品販売等のチャンネル拡大を提案させていただいております。市の活動の側面支援及び協力体制により活性化を図りましょう。
- ふるさと産品推奨品の新商品開発に関して、なかなか思うように新商品が生まれていないのが現状。そこで、市外の事業者にも門戸を開く形で、新商品のアイデアを募集する事業を新たに検討してはどうか。

商工業振興アクションプラン「培うこと」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
3-1-1 生産性向上の促進	3.14	3.27	0	3	8	0	0
3-1-2 経営基盤の強化の促進		3.00	0	2	7	2	0
3-2-1 既存企業への支援		3.27	0	4	6	1	0
3-2-2 商店会の活性化支援		3.00	0	1	9	1	0

商工業振興アクションプラン「培うこと」

3-1-1 「生産性向上の促進」

- 生産性向上のための設備投資等への支援について、引き続き取り組んでいただきたい。
- 金融機関として、お客様の設備入れ替えニーズ喚起にあたり、融資制度利用を提示している。制度の継続及び拡充を期待する。機械設備の導入コストが上がっているため、設備資金の貸付限度額引上を検討いただきたい。

3-1-2 「経営基盤の強化の促進」

- 経営革新に関する、国や県の支援メニューをもっと開示すべきと考える。
- 経営革新に対する支援について、引き続き商工会や県などと連携して取り組んでいただきたい。
- 金融機関からの経営相談会の誘致、相談会出席者への金融機関紹介といった相互連携を図りたい。

3-2-1 「既存企業への支援」

- 市内企業の振興に向けて、引き続き支援を行っていただきたい。
- 企業誘致も大切であるが、既存企業の流出防止対策にも注力を。例えば、工業団地では污水处理場や調整池が工業団地管理になっており老朽化設備への大規模修繕を控え各社大きな負担になっている。

3-2-2 「商店会の活性化支援」

- 富里市商工業振興事業補助金について、毎年514万5千円で本当にいいのか。内容等を考慮して、タイムリーな対応が必要では。
- 商店会等への支援に引き続き努めていただくようお願いしたい。
- 商店会等の市内にある商店の利用を促進するイベントなどを実施してほしい。

商工業振興アクションプラン「成田空港との共生・共栄」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
4-2-1 企業誘致（再掲）	3.27	3.18	1	1	8	1	0
4-3-1 人材確保・就労支援・人材育成（再掲）		3.36	1	2	8	0	0

商工業振興アクションプラン「成田空港との共生・共栄」

4-2-1 「企業誘致」（再掲）

- 企業誘致専門員による活動の効果は。
- 企業立地奨励金は立地する土地があつての話だと思ふが。

4-3-1 「人材確保・就労支援・人材育成」（再掲）

- 元気な高齢者も含め、人材の確保に努めてください。
- 女性や高齢者等、多様な人材の就労支援について、引き続き取り組んでいただきたい。

観光振興アクションプラン「創ること」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
1-2-1 富里ブランドの創造	3.57	3.36	1	4	4	2	0
1-3-1 観光プロモーション活動の充実		3.64	2	4	4	1	0
1-3-2 効果的なメディアの活用及び情報発信ツールの活用		3.64	1	6	3	1	0
1-3-3 観光イベントの充実		3.64	1	6	3	1	0

観光振興アクションプラン「創ること」

1-2-1 「富里ブランドの創造」

- 末廣農場ハムのグランプリ受賞は富里市にとって大きな意義がある。
- 「末廣農場ハム」のグランプリ入賞は素晴らしいことであるので、さらなる広報活動を期待したい。
- 富里ブランドの確立に向けて、着実に取り組んでおられ、評価できる。
- 引き続き、すいか、にんじんを全国にPRしていき、スイカロードレースはこれからも継続してほしい。

1-3-1 「観光プロモーション活動の充実」

- 岩崎家関連、ふるさと産品、成田空港関連など、市内外で様々なイベントが実施され、関係者の努力がみえる。
- 観光は市町村単独でのプロモートは非常に難しい現状がある。周辺市町村、千葉県、成田空港などとの連携を図る必要があると思うが、その推進組織が存在しない。官民一体となった、観光推進組織の設立が必要ではないか。
- 更なるロケ地活用のPRを。
- 観光プロモーション活動に新たな取組がなされており、評価できる。引き続き富里の魅力発信をお願いしたい。

1-3-2 「効果的なメディアの活用及び情報発信ツールの活用」

- 引き続き、効果的な情報発信に努めていただきたい。
- とみちゃんX、Facebook、Instagram等のSNSのフォロワー数が伸びていることは率直に評価したい。市民活動推進課や広報情報課との連携が実を結んだ結果だと思うので、引き続き内容の充実を図っていただきたい。

1-3-3 「観光イベントの充実」

- 末廣農場でのイベントが大幅に増加するとともに、観光入込客数も増加しており、取組について評価できる。観光イベントの充実について、取組を継続いただきたい。
- 末廣農場で開催されたイベントの数が3倍に増加したことは評価したいが、末廣農場が「市民の憩いの場」としては充実している一方、末廣農場の計画当初の目的である観光拠点として市外からの観光客誘致を想定してのイベントの工夫が足りないように感じる。このままでは、利用者数は伸びても、末廣農場の物販は伸びないのではないかと危惧をしている。

観光振興アクションプラン「繋ぐこと」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
2-3-1 観光人材の確保・育成	3.00	2.91	0	1	8	2	0
2-4-1 観光・交流拠点施設「末廣農場」の展開		3.09	0	2	8	1	0

観光振興アクションプラン「繋ぐこと」

2-3-1 「観光人材の確保・育成」

- 貴重な観光人材の発掘・育成に、引き続き努めていただきたい。
- イベントコーディネーターの雇用をされたようだが、何名の方を雇用して、どのような場面で活躍されているのかが見えない。もっと活動をPRをすべきではないか。

2-4-1 「観光・交流拠点施設『末廣農場』の展開」

- 観光拠点である末廣農場の魅力発信に、引き続き努めていただきたい。

観光振興アクションプラン「培うこと」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
3-3-1 地域資源の強化	2.94	3.09	0	1	10	0	0
3-4-1 着地型観光の検討		2.91	0	2	6	3	0
3-4-2 受入体制の整備		2.82	0	1	7	3	0

観光振興アクションプラン「培うこと」

3-3-1 「地域資源の強化」

- 「こんな街にしたい」「こんな街だったらいいな」という若者の意見が聞いてみたい。
- 周遊ルートや地域資源の活用について、引き続き取り組んでいただきたい。

3-4-1 「着地型観光の検討」

- 観光拠点の活用について、引き続き検討していただきたい。
- 訪日外国人のショートツアーでの誘客に関して、グリーンツーリズムによるインバウンド需要創造と、地域資源の発掘に合わせて、空港から富里までの誘客に資する交通手段も併せて検討していただきたい。

3-4-2 「受入体制の整備」

- 観光案内板は目立たないと意味がない。もっと富里らしい目立つものを。
- 受け入れ体制の整備について、引き続き取り組んでいただきたい。

観光振興アクションプラン「成田空港との共生・共栄」	委員平均値 (基本目標別)	委員平均値 (基本方針別)	5	4	3	2	1
4-4-1 成田空港からの観光ルートの検討	2.95	2.82	0	2	5	4	0
4-4-2 成田空港圏自治体連絡協議会への参画		3.09	1	1	7	2	0

観光振興アクションプラン「成田空港との共生・共栄」

4-4-1 「成田空港からの観光ルートの検討」

- すいか、メロン、秋すいか、梨、イチゴ等、もっと上手にアピールすべきでは。
- 観光ルートの検討に、引き続き取り組んでいただきたい。

4-4-2 「成田空港圏自治体連絡協議会への参画」

- 成田空港圏の振興について、引き続き周辺自治体とともに取り組んでいただきたい。